

---

# MP1 (練習用)

赤い人

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

MP1（練習用）

### 【Zマーク】

Z4233Z

### 【作者名】

赤い人

### 【あらすじ】

前世で何もなさずに死んだHIKIKOMORIが異世界に転生！王子で可愛い妹がいる。これで異世界チートがあれば勝ち組だ！あつはつはつはと思ったが・・・。何だかんだで異世界チートは得ます、多分ハーレム系で最強になつてくれるはずです。文章力がゼロでさらに見切り発車な作者です。色々練習のつもりで書いていますのでご指摘いただけたとありがたいです。

## プロローグ（前書き）

この作品は作者の練習用に書いています。自他共に認める文章力ゼロでこのままでは不味いと思って投稿しました。色々ご指摘いただけたとありがとうございます。非才ではありますが改訂しながら完結を目指します。

この小説はHOKIKOMORIを推奨も誹謗もしていません。

## プロローグ

M P 1 プロローグ

あつ死んだ

我ながら何ともあつけない人生だつた。大学院までは順風満帆だつたと思う。ストレートで有名国立大学に入り、剣道に打ち込んで4段を取つた。友人との付き合い無茶な事もした、彼女は作らず（ここ重要！）趣味のアニメや漫画、ライトノベルを愛した。それが崩れたのは大学院に入つてからだつた。何をするのも無気力になり今では世界共通語HIKIKOMORIに・・・

今日も一人孤独にアニメを見ていたところ急に息が詰まつた、このころには人とのかかわりを絶つて1ヶ月たつていた、助けてくれるひとはない、つまりこれから死ぬということが理解できた。やつぱりあつけない人生だつた。

この人生はあつけなかつたけど願わくば次の人生では何か成し遂げたいな・・・。

- 享年24歳 某国立大院生 自宅で孤独死 死後2カ月と推測  
死因は心筋梗塞 -

あれ！？

うんやつぱりこれは転生だよな

比較的大柄だったはずの身体を眺めたが鏡に映るのはどう見ても4歳の子供です。というか金髪碧眼になつてゐるし、顔は・・まあなかなかのような気がする。まあわりにいる比較対象が美男美女なため相対的に平凡に思えるが。

## 状況を把握しよう

自分の名前は

ショウ・オオサカ

西洋風なのに名前が突つ込みどころ満載なのはほつといてくれ。初めのショウが名前でオオサカは出身地を示すそうだ。生まれた時の記憶はあいまいでよく記憶にない夢をみては体調を崩していた。

その夢は次第に鮮明になつていき今日完全に前世の記憶とそれが前世であることを理解した。

人格は今世のわりといたずら好きな性格を一気に老けさせた状態だ。ぶつちやけいつと完全融合状態で乗つ取つたという感じはない。

皆さん（誰に言つてゐるんだろう?）も経験はないだろうか。某願い事をかなえる玉を探す漫画を見て、おとなしい性格だったのに、

「オラ、わくわくするぜ!」

とかいつて勇気あふれる性格になつた気がしたり、  
とある不幸な?<sup>テス・アトム</sup>フラグ量産機なラノベを見て、  
「殲滅原子!!!!!」

とか将来発動するであろう能力を妄想し、それを続けて完全に厨二病に発症してしまつた僕がいる。  
・・・ん? ただの暴露話になつていなか。

まとめるに前と後とで性格が変わったから可哀想なやつみたいな目で見られるかもしれないが、甘んじて受け……いやまた！一いつ下の異母妹に

「お兄ちゃんへん！」

とか言わいたらこの人生またあきらめるかもしれん！

バレないよう子どもの振りをしよう……ってせつ わがままの性格  
つてどんなだつけ  
落ち着いて思……い？

「「「お兄ちゃん（ショウウ様）！五歳の誕生日おめでとう（ハジキこ  
ます）！」」」

えつと

順番に可愛い異母妹のカレン、僕専属メイドのトモエ、カレン専属  
のサラだ。

さつき説明してなかつたが実はこれでも王子だ。父さんは二ホン國  
の王で450年も統治を続けていた伝説で、母さんは僕を生  
んですぐになくなつたそつだがメイド道を極めた特別なメイドだつ  
たらしい。ついでに兄弟は18人いて、自分が17番目、カレンが  
18番目の末っ子だ。他の兄弟は50歳以上離れているのであまり  
交流はないが逆にカレンとは年が近いためよくいっしょに遊んでい  
る。カレンのお母さんは侯爵家の娘らしくプライドが高いのか僕と  
いっしょにいるといい顔をしないけど（今の頭でよく考へると）。

まあまた言いたいことはわかっている。さつきの名前からやつぱり  
これはテンプレとか推測できた人、拍手です。転生は転生でも異世

界転生です。なんか日本語で通じるし、文字とかも日本語（翻つたことなくて読んでたけど誰も突つ込まなかつたのだろうか）、国名もあからさまだ、だがしかし異世界だ。

周りにいる人みんな若いし、父さんも25歳くらいしか見えない（実年齢465歳）。周りには猫耳、や犬耳の人もいるし、魔法があるらしい！うんファンタジー！あーやつぱり魔法があるなら使えるようになりたいな！よしテンプレ通り早期修行＆異世界チートを確認しないと、まずは・・・

「お兄ちゃん大丈夫？なんかブツブツしているし、いつもと違つて感じだしへんだよ！」

あああああ～やつてしまつた。いつもビビリ振る舞おうと誓つてたはずなのに、もう生きていけない・・・ドナドナドーナもつぶつつかつれつてー

「カレン様。ショウ様はおそらく最近は見ていらつしゃらなかつた悪夢を見てしまわれたのでしょ？。すぐにお薬と治癒魔道士を連れてまいりますので大丈夫ですよ。」

「そうです。ああカレン様が今夜いつしょに寝てあげてはどうでしょう。ショウ様もきっとぐっすりお休みになられますよ！」

「えつほんと！えい！」

トモエがフォローしサラがとんでもない事をおっしゃつて、しきなりカレンが抱きついてきた。

「ー？」

ふんわりと柔らかい感触と甘い香りがしてきて・・・  
やばいまた変な奴と言われちゃうからしつかりしないと

「あ、ありがとうカレン、もう大丈夫。夢見が悪かつただけでちょっと落ち込んでただけだから、それとサラがいったのは今夜でいまじないよ」

「わかつた」

といつてカレンはあつさつ離れた。

し、しまった、余計なこと言っちゃった。もつ少し天国を味わいた  
かったのよ。」（涙）

いちよつお薬飲んで、治癒魔道士に治療してもらいました。なんと  
もないよつです。

## プロローグ（後書き）

初めて小説を書きました。いつも国語は赤点近くだったなー上達で  
きるよう頑張ります。

父(王様)との遭遇(前書き)

続けて投稿です。

## 父(王様)との遭遇

### 第一章 - M1の泥団子 其の1 -

「お兄ちゃん。プレゼント!」

そういうて僕に渡してくれたのは泥団子だった。誕生日に泥団子・・・もちろん無粋な事は言わない、異母妹の泥団子に込められた自分へのお思いが素晴らしい。

「ありがとウカレン。この泥団子すこしあげようだね!」  
よし、対応完ぺき! はつは前世では歳の離れた弟がいたから子供の相手は慣れてるぜ! -

「えー! お兄ちゃんそれ食べるの? やっぱりあたまへん!」

またやつちました! なんでだー

- 説得中 -

何とか薬＆治癒魔道士のコンボをかわし、[冗談]といふことで納得してもらつた。そしてひと段落ついたところでトモエが話し出した。  
「シヨウ様5歳の誕生日おめでとうございます。5歳の誕生日には特別な儀式があります。陛下が待つておられますのでお食事の前に玉座の間にいらっしゃいませ。」

! ? 今世の記憶を探つてもまだ父上は遠目にしか見たことがなかつた、よっぽど重要な儀式らしい、ちょっとオラ、わくわくしてき

たぜー

-玉座の間にて -

一人で「行け」ということでカレンには置いていくことに文句を言われたが了解してもらつた。ブンブンしているところもまた可愛い・・・意を決して玉座の間に入つた。

「大きくなつたなショウよ！」

そこには威圧感たつぱり、カリスマオーラ万歳の御人がいた。つてか父らしい。

個人的にこういうなんかすつごそな人つて身内にはいて欲しくないよね。そりや自分もすこかつたらいいけど、我が道を行くとかで迷惑振り撒いたり、比較されて蔑まれたり。どーせ自分はHIKIKOMORIですよ~

「ん? どうした、我が子ならそんな小さな声でなくはつきりと答えよー！」

またまたやつてしまつたようだ。やつぱりHIKIKOMORIのネガティブさに性格が引きずられているみたい、ポジティブにしないと! うん、もう自分は別人! 人生バラ色、王子だし可愛妹居るし勝ち組だ!

「はつー! ショウ・オオサカ、召喚に応じ参上致しました! 汝が我が父か!」

畏まつた言い方あんまり知らないんだ、たしかこんな感じの挨拶で

よかつたよね。

「いかにも！我がそなたの父である。」

乗つてくれた。意外とお茶目な性格かもしけない。

落ち着いてまわりを見ると宰相なおっさん（名前 forgot）と、偉そうな神官ぽい人がいた。

「今日はそなたにある事実と儀式をしてもらう。説明は我よりギラ、そなたの方がよいだろ？任せた！」

するとえらそうな神官ぽい人ギラだけが話し始めた。

父(王様)との遭遇(後書き)

あつぶたつ連続投稿します。

概要などのマークスをタクト（前輪）

3つ目です。

## 神々とのファーストコンタクト

### 第一章・MP1の王子其の2 -

ギラの話はあーだこうだでわかりにくかった。まとめるとこうだ。

- ・この世界には神がいる。
- ・この世界のすべてのものはMPでできている。
- ・神はMPを使って何でもできる。（天地創造からハゲ治療まで）
- ・人族もその恩恵を受け、神にMPを奉納することで力を借りてます。

・今日は神に自分は神の使徒であることを宣言して実際に力を借りましょう。

・それと身分証明書を神に発行してもらいましょう。（これ儀式）

うんRPGをこよなく愛し、現実と2次元の区別がつかなくなつた自分だこれくらい楽勝だろう。

なになに神の存在を意識し語りかけなさい？

『えーもしもし神様！おれおれ！ちょっとなんか力欲しいんだけど』

ぴかーん！成功か？こんな適当でいいのか！

神1？『ショウ・オオサカよ汝に加護を授けよ!』

神2？『ショウ・オオサカは12歳まで限定職業「初心者」を得ました。

初回限定につきMP奉納はありません

ポテンシャルスキル「加護（熟練度1）日消費MP・1を

習得

アクティブスキル「加護（MP操作 0/0）消費MP 0

習得

ポテンシャルスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0/0）消費MP 0

0 習得

アクティブスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0/0）

「消費MP 0 習得

ポテンシャルスキル「初心者行動の心得（熟練度1）日消費MP 費日MP 0 習得

なんかゲットした。

「習得されたようですね。神は常に見ておられます。神の存在を感じMPをさせましょ。陛下お願いします。」

このひと完全宗教家だよね。おつと父さんが寄ってきた

「これはお前の誕生日プレゼントだ。名を「1億までMP保存可、すでに20万入っているめちゃレアな指輪」という。今からショウに所有権を渡す。同意してこの指輪にキスをしなさい」

な、名前が大変な事に、

言われたように父さんがキスした指輪にキスした・・・うげ

神2？『オウマ・オオサカ・ニホンからショウ・オオサカに「1億までMP保存可、すでに20万入っているめちゃレアな指輪」が譲渡されます。よろしいですか？』

あーあれだYEUとか念じればいいんだよな

神2？『オウマ・オオサカ・ニホンからショウ・オオサカに「1億までMP保存可、すでに20万入っているめちゃレアな指輪」が譲渡されました』

ゲットだぜ～

「無事成功されたようですね。それでは次に身分証明書の発行を行います。ショウ様いきますよ？」

神1？『ギラ・ペキン神官より願いを聞いた MP10をささげよ  
さすれば 身分証明書を発行しよう』

神2？『クエスト発生

タイトル：身分証明書を発行しよう

達成条件：MP10を奉納

期限：なし

報酬：身分証明書の発行

クリア条件MP10をささげますか？』

もちYES

神2？『体内MP1、外所有MP200000あります。どのように奉納しますか？』

体内MP？よくわからん。外所有とかはさつきの指輪からかな？MP0とかこわいし、指輪からにしよう

神2？『外所有MPから10奉納しました

クエスト達成です

身分証明書が発行されました』

ん？手になんかカードみたいのが出てる、内容は

名前：ショウ・オオサカ  
種族：ヒューマン

年齢：5歳

職業：初心者

体内最大MP：1

どーなんでしょう？え！？なんかめっちゃ驚いているけど・・・  
やっぱ異世界チートか、悪いね～魔王倒せとか言われたらd

「の、呪われた子だ！即刻殺しましょ～！」

へ？

神代とのファーストコンタクト（後書き）

次で今日は最後

かしづけられたか（前書き）

今日最後です

## やまとついづなつたか

### 第一章・MP1の王子 其の3・

「「殺せ！　殺せ！　殺せ！」」

神官と宰相の大合唱。どうしてこうなつた。

整理しよう

- ・5歳の誕生日、転生者と発覚！？妹可愛い
- ・神様とのファーストコンタクト！成功のはず
- ・父さんからのプレゼント！名前が酷い
- ・クエスト達成！身分証明書ゲット
- ・身分証明書を見せた！今の状況

異世界チートといつ以前にもうONDしそうな雰囲気です。とりあえず重要なのは妹可愛いというの大前提として、身分証明書の内容。おかしなところはおそらく体内最大MP1ということだらう。この世界のものはすべてMPからできているということなのでMP1は低すぎたのだろう、魔法のないところから来た弊害・・・逆チートものか。整理して原因は分かつたけど、どうしたらいいのやら。

「おそれれーお主らは誰の前で誰の息子を殺すというのかー？体内最大MP1というのは前代未聞だ。たしかに王宮にはおいてはおけんしが、12歳までは育て見守るのが親の務め、12歳になつたら×××××すればよからう。」

さすが父さん今日初めて話したけど何とかしてくれそう。頼りになるね！ 途中なんか聞こえなかつたけど助かるなんらいいよね。

## - その後 -

「これから」の離れがシヨウ様の居住区となります。シヨウ様は12歳までここに住むことはできません。なおここには朝昼晩食事を持つてていきます。掃除は1週間に一回、洗濯物やその他必需品の取り換えもします。その際所定の位置について誰とも合わないようにして下さい。といふかも知れません。12歳になつたら門をあけますので、そのまま消えて2度と近寄らないでください。」

トモエが汚い物でも見たような眼で嫌そうにあつしあつした。王子になつてもHIKIKOMORIなのか・・・

おひつけいなつたか（後書き）

感想お待ちしております。

今後のことを考へよひ（前書き）

昨日ぶりです

## 今後のことを考えよ。

### 第1章・MP1の王子其の4 -

またなのか、やっぱり僕はHIKIKOMORIになる運命なのか！？まさか記憶を取り戻して1日も絶たずに今世でもHIKIKOMORIに逆戻りするとは思わなかつた。

いや待てよ。前世では自分の意志で家から出なかつたから絶賛HIKIKOMORI中と言っていたが、今の状態はどうだろ。

整理すると

- ・魔法があるし、ファンタジーなので出てもいいかもしれない。いや一度は出るべきだ
- ・無理やり自分の意志とは関係なく閉じ込められた。これは監禁では？いやそうだろう

とにかくこれはHIKIKOMORIではない…合法的にあと7年外に出なくともいいということだ…なんてこつた、意図せず脱HIKIKOMORIしちまつたぜ！ほつほつ

### - 閑話休題 -

今後のことを考えよ。

呪われた子宣言されたし、トモエの反応を見てもこの城には味方はいない。・・・いやカレンだけは味方だらう、いや信じたい。父さ

んは中立で命だけは保証してくれる。

### ? 今すぐ逃げた場合

これは悪手だ。何故なら自分は5歳でこの異世界のことは何も知らないし、逃げる場合味方のあてがなければ希望はほとんどない。というか門を堅く閉じられて今は逃げれません。

### ? 言われたように1~2歳まで待つて出でいく

まあ安全そうに見える。だが父以外の反応を見るといつ暗殺されるかわかったものじゃない。いや逆に近寄らないのか、食事に毒を盛られたら・・・そんな状況で耐えきれるのか。

### ? 情報収集後逃げる

この閉鎖空間で情報が得られるのか、そういうば神からもうったスキルとか確認していなかつたな。熟練度とかあつたし R P G 的に鍛えたら強くなるだろう。・・・そういうば職業「初心者」や父の発言から1~2歳までかなり弱いんじゃないだろうか。5歳の誕生日でイベントが起きたことを考えると次は1~2歳でまたイベント後強くなれるということかもしれない。その場合ここから逃げるのはやっぱり悪手だ。ここにいれば命を狙われる可能性があるが保護してもらえる。外に出ると無力で保護はない金もない、弱い「初心者」はPKされるかもしれない。

### 以上から現実案として

- ・ 父の言つ通り、基本的に1~2歳までここにいて正面から出る
- ・ 暗殺にはいちよう氣をつけるが7年も氣を張るのは不可能だから、

そん時はそん時であきらめる

- ・もちろん情報収集とスキル強化、その他実験をしてみる
  - ・もし途中で外でもやっていけそうになつたら再考する。
- これで行こう！

今後のことを考へたり（後書き）

感想お待ちしております。

スキルを使ってみよっ（前書き）

スキル確認です。

## スキルを使ってみよ。

第一章 - M1の王子 其の5 -

とりあえず設備、装備の確認をしよう。

おそらく身分の高い人を監禁するために作られたのである。まわりは3メートル以上の塀でおおわれ、正面に堅そうな門がある。屋敷は一般的な2階建て一軒屋くらいの大きさで庭の広さは団地の公園くらい、今度測定してみよう。

中は結構綺麗で上流階級の方クラスという感じ。

生活必需品は一通りそろっているが刃物はなく（髪どうやって切る）、絵などの美術品（興味全くないんだが）、チエスとかトランプとかっぽいゲーム類（一人でどないすんねん）、バイオリン、ピアノ等の楽器類（習つたことないし……）や格式ばつた本（唯一使えそう）がいっぱいある。

だがしかし、テレビやパソコンはない。

生活出来るかもしれないけどこれは厳しい、アニメなしで精神が持つかどうか怪しい。

装備品はちょっと上品だけど防御力0っぽい服とこの指輪か、武器もないし、なんか凄そうなアイテムもなさそう。指輪だけでもラッキーと思おうかな。

さて設備、装備を確認したからスキルを試してみよう。  
たしかステータスを見るスキルがあつたはず

ん？なんだ何かイメージが浮かんでいる

ステータス

名前：ショウ・オオサカ

種族：ヒューマン

年齢：5歳

職業1：初心者、職業2：なし、職業3：なし

体内最大MP：1

Lv：0

スキル：

ポテンシャルスキル「加護（熟練度1）」 日消費MP - 1

アクティブスキル「加護（MP操作 0 / 0）」 消費MP 0

ポテンシャルスキル「メニュー欄（熟練度2）」 日消費M

Po

アクティブスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0 / 0）

「消費MP 0

ポテンシャルスキル「初心者行動の心得（熟練度1）」 日

消費MP 0

なんか結構詳しく出てきた。

よくみるともう熟練度が1つ上がっている。

これは上げるのは楽勝っぽいな。

もう一つのアクティブスキルを試してみよう。

アクティブスキル「加護（MP操作 0 / 0）」 だつたな。

・・・

何も起こらない。  
何故だ！？

MP操作ということだからMPを動かすのだろう。  
奉納するスキルなのかな？それだと意味ないような気がするがやつ  
てみよう。

『おいこら神さん、MP奉納してやんよ』

神2？『体内MPまたは外所有MP、いくら奉納しますか』

アナウンスが聞こえた。

勝手に神2？とかしているけどなんか機械的だよな。  
つと外所有MPを1でいいか。

神2？『外保有MP1受け取りました』

・・・。

終わりかよ！

熟練度変わっているか確認ステータス開くつと

ステータス

名前：ショウ・オオサカ  
種族：ヒューマン

年齢：5歳

職業1：初心者、職業2：なし、職業3：なし

体内最大MP：1

Lv：0

スキル：

ポテンシャルスキル「加護（熟練度1）」 日消費MP -1  
を習得

アクティブスキル「加護（MP操作 0/0）」 消費MP  
0 習得

ポテンシャルスキル「メニュー欄（熟練度3）」 日消費M  
P 0 習得

アクティブスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0/0）」  
- 消費MP 0 習得

ポテンシャルスキル「初心者行動の心得（熟練度1）」 日  
消費MP 0 習得

メニュー欄の熟練度しか変わつてねー！

てか奉納したMP1無駄だつたんじゃないだろうか。

MP1でもさ、MP1でも生きているんだよ

スキルを使ってみよっ（後書き）

感想お待ちしています。

お休みなさい（前書き）

今日2本田です。

## お休みなさい

### 第1章・MP1の王子其の6 -

あのあと10回ほど同じことを繰り返した。  
上がりにくいだけかもしれないからね。  
結果がこれだ。

#### ステータス

名前：ショウ・オオサカ

種族：ヒューマン

年齢：5歳

職業1：初心者、職業2：なし、職業3：なし

体内最大MP：1

LV：0

#### スキル：

ポテンシャルスキル「加護（熟練度1）」 日消費MP -1  
を習得

アクティブスキル「加護（MP操作 0/0）」 消費MP  
0 習得

ポテンシャルスキル「メニュー欄（熟練度1-3）」 日消費  
MP 0 習得

アクティブスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0/0）」  
「消費MP 0 習得

ポテンシャルスキル「初心者行動の心得（熟練度1）」 日  
消費MP 0 習得

消費MP 0 習得

はい、メニュー欄の熟練度だけ13まで伸びました。  
なんか無駄した気分。

これは別のアプローチを考えた方がよさそうだ。

### MP操作で連想しよう

操作	動かす
何を	MPを

どんなMPを？ どんなでも動かせるのか？すべてのものはMPからできているんだよな。  
もし操作できるならこの今食べているリンゴのMPから自分のMPにすることもできるか？

イメージはマホトラ！

・・・シーン。

はいなにも起こりません。  
いや俺の集中力が足りないのか？  
まあ他人のMPを動かすのは難しいということ・・・そりゃ!  
自分のMPなら動かせるんじゃないだろうか？  
自分は2種類、外所有MPと体内MPをもつていて  
このMPを移動させるスキル。

体内MPはパソコンのハードディスクのデータ、外所有MPは外付けハードディスクのデータでこれをつなぐネクタと移動コマンドがMP操作なのではないだろうか。  
となると体内最大MPや外所有最大MPがハードディスクの容量に相当か。

「ここまでいっていて間違つたらす」にはずかしいんだが、試してみる価値はありそうだそうだ。

だがここで問題がある。

体内MPが1／1で外所有MPから体内への移動はできないし、体内MPから外所有MPに移動するとMPは0になる。MPからできているということが事実なら移動させた瞬間に消滅することになる。

どうするか・・・

- 検討中 -

結局試してみることにしました！

やつぱりなんかほつといても今の状況だと死にそうだし、やつてみよう！

体内MP1を外所有MPに移動つと

アクティブラススキル「加護（MP操作 0／0）」

・・・なんともない。

いやどことなく精神的に虚無感があるような、懐かしい感覚。

これはそう、HIKIKOMORI時代に感じた世界に取り残され、何も行動したくない状態だ。

どーせ僕はHIKIKOMORI ベットの上でアニメでも見てよ・・・ア、アニメが今の状態では見れないだと！

あーもう今日は何もしたくない、お休みなさい。

お休みなさい（後書き）

感想お待ちしております。

## 転生2日目（前書き）

余裕があれば今日中にもう一話投稿します

## 転生2日目

### 第1章・MP1の王子其の7 -

おはようございます。

異世界転生2日目にして絶賛HIKIKOMORI中の王子（もうすでに抹消されてそうだけど）ことショウ・オオサカです。昨日は記憶が戻つたり、異母妹が可愛かつたり、誕生日で神さんとお話ししたり、殺されかけたり・・・いろいろ大変だった。

昨日最後に感じた虚無感もないし、いい天気だ！今日も頑張るぞ！

早速だがステータスを確認してみよう。

昨日での変化しているかもしない。

アクティブラスクル「メニュー欄（ステータス閲覧 0/0）

ステータス

名前：ショウ・オオサカ

種族：ヒューマン

年齢：5歳

職業1：初心者、職業2：なし、職業3：なし

体内最大MP：1

LV：0

スキル：

ポテンシャルスキル「加護（熟練度2）」 日消費MP - 2

アクティブラスクル「加護（MP操作 0/0）」 消費MP 0

ポテンシャルスキル「メニュー欄（熟練度13）」 日消費

MP 0

アクティブスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0/0）

・消費MP0

ポテンシャルスキル「初心者行動の心得（熟練度1）」 日

消費MP0

おー加護の熟練度が上がっている！

苦労した甲斐があつたよ、あの感覚はあんまり味わいたくないしね。注目するところは加護で日消費MPが -2 に減っていることとメニュー欄の熟練度が変わっていないということだ。

日消費MPというのはスキルを持っているだけで一日あたりの減るMPを表していて、マイナスということは逆に増えるということだろう。

予想だが強いポテンシャルスキルを得ると日消費MPは多くなつていくんだろう。

そう考えると加護の熟練度を上げるのは相当役立つんじゃないだろうか。

そして試してみてわかつたがMP0になるとHIKIKOMORIたくなるが死ぬほどじゃない。

そうなるとMPからできているというのはもうそこになるが、神さんがいた時点で本当なような気がする。

ということは

・体内MPは自由使えるMPのこととハードディスクの重要なシステムを除いた空き容量に相当

・体内MP以外に表示されないMP、仮に「根源MP」というもののが存在し、根源MPがショウ・オオサカというシステムを構成している。

ところどなのではないだろ？

ほーん！唐突にいつものアナウンスが聞こえてくる。

神1？『さすがは転生者じゃのう これは今後が楽しみじゃわい』

神2？『下級攻略情報を得ました 特定条件を満たしたため隠しクエストが発生

#### 隠しクエスト

タイトル：転生者的行動をしよう

達成条件：× × × × ×

期限：なし

報酬：隠し職業「転生者」の獲得

いきなりクエストが発生しました。

## 転生者の行動の考察（前書き）

今日はこれで最後です

## 転生者的行動の考察

### 第1章・MP1の王子其の8 -

はいクエストが始まりました。

正直「転生者」って職業があるとは思いませんでした。

「転生者」の職業があればチートがもらえるんだろうか？ ちょっとやる気が出てきた。

#### 隠しクエストの考察

転生者的行動というのはある程度予想がつく。

なぜならば神1？が『さすがは転生者～うんぬん』という言葉を残したことと神2？の下級語攻略情報習得～の関係からだから。さらに前後の関係から

- ・体内MPは自由使えるMPのことでハードディスクの重要なシステムを除いた空き容量に相当
- ・体内MP以外に表示されないMP、仮に「根源MP」というもののが存在し、根源MPがショウ・オオサカというシステムを構成している。

これが下級語攻略情報で、このことを推測したことが転生者的行動だつたのではないだろうか。

つまりどんどん推測して新情報を獲得していくばクエストを達成できるに違いない。

そういうことならあせることはない。

始めから色々実験してみるつもりだったし、7年もあればわかることも多いだろう。

そういうえばクエストの情報とかは確認できないのだろうか。

ぼーん。意外と出番多いな神さんよ

神2?『アクティブラスクル「メニュー欄（クエスト履歴確認 0 / 0）」消費MP0 を習得できます  
習得するにはMP10を奉納してください』

外保有からMP10でYESと

・・・なんか説明が省かれてた気がするけどもう理解しているので  
大丈夫。

神2?『アクティブラスクル「メニュー欄（クエスト履歴確認 0 / 0）」消費MP0を習得しました』

早速使ってみるか。

アクティブラスクル「メニュー欄（クエスト履歴確認 0 / 0）」

クエスト履歴

- 1・身分証明書を発行しよう（済）
- 2・転生者的行動をしよう

出できたな。

2つ目に「」が付いているのは隠しクエストだからだろう。  
詳細は見れるのだろうか。

2の詳細を見れるように念じて見た。

### 隠しクエスト

タイトル：	転生者的行動をしよう
達成条件：	× × × × ×
期限：	なし
報酬：	隠し職業「転生者」の習得

よし確認できることがわかつたぞ、これで忘れても大丈夫だな。

他にも装備品や所持アイテムの確認もできるのではないだろうか。

ぼーん。 やっぱり出番多いよ！ 他のキャラ出てこいや！

神2？『アクティブスキル「メニュー欄（所持品リスト確認 0 / 0）」消費MP0を習得できます

習得するにはMP10を奉納してください』

やつぱできたよ。 YES

神2？『アクティブスキル「メニュー欄（所持品リスト確認 0 / 0）」消費MP0を習得しました』

で確認つと

アクティブスキル「メニュー欄（所持品リスト確認 0 / 0）」

所持品リスト

・1億までMP保存可、すでに19万9960入っているめりめり  
アな指輪（装備）

・・・ってこれだけかよ！

微妙に名称が変わっているのはわかりやすくていいとして

装備品これだけって今自分まっぱなのー？

## 転生者の行動の考察（後書き）

感想お待ちしております

## メニュー欄の熟練度上げ（前書き）

すみません。一話飛ばしてこる」とが判明しました。本文のサブタイトル通り1章9話です。

## メニュー欄の熟練度上げ

第1章・MP1の王子其の9 -

落ち着こう、目に映る自分の姿はちゃんと服を着ている。  
服を着てこのように見えるのは俺だけで周りから見たら着てないの  
だろうか。

バカには見える服・・・まで、そう結論付けるのは早計だ。

状況確認しよう

- 表示される装備品は指輪だけで服等は装備していないことになっ  
ている
- 実際服は着ている

僕の目が節穴でないとするならば結論は一つだ。

この服は装備品でないということになる。

所持品も指輪以外なしになっている、ということとは指輪以外は所持  
品として認められてないということだ。

この指輪とそれ以外の差はマジックアイテムであるか否かということ  
ではないだろか。

ただの品は装備品や所持品に含めない、何故なら含めると多くなり  
すぎるから。

この屋敷には僕しかないので物はたくさんあるし余計な物が表示  
されないなら便利かもしけれない。

・・・装備品にすらない服つて やっぱり防御力0だったん  
だ。

- 閑話休題 -

クエスト発生したり、スキル獲得で「じちや」「じちや」したけど改めてメニュー欄熟練度について考えてみよう。  
まずは開くと

アクティブスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0/0）」

ステータス

名前：ショウ・オオサカ

種族：ヒューマン

年齢：5歳

職業1：初心者、職業2：なし、職業3：なし

体内最大MP：1

LV：0

スキル：

ポテンシャルスキル「加護（熟練度2）」 日消費MP：2

アクティブスキル「加護（MP操作 0/0）」 消費MP：0

ポテンシャルスキル「メニュー欄（熟練度15）」 日消費

MP：0

アクティブスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0/0）」

「消費MP：0」

アクティブスキル「メニュー欄（クエスト履歴確認 0/0）」

「消費MP：0」

アクティブスキル「メニュー欄（所持品リスト確認 0/0）」

「消費MP：0」

ポテンシャルスキル「初心者行動の心得（熟練度1）」 日

消費MP：0

今度は熟練度が2増えている。

増えた時と増えなかつた時の状況を考えよう

- |                               |      |
|-------------------------------|------|
| ? 初めてステータスを開いた                | 1上昇  |
| ? MP1を奉納してからステータスを開く          | 各1上昇 |
| ? MP操作を使ってからステータスを開く          | 上昇なし |
| ? 2つのアクティブスキルを獲得し、それぞれ一回ずつ開いた |      |

## 2上昇

まず?で2上昇したのはメニュー欄に属するスキルを2回使ったからだ。

?、?、?に共通し?ではなかつたのは直前に神2?の声を聞いたか、聞いてないか。

もしくはMPを奉納したか、してないかだろう。

MP奉納していない転生者クエストの後に確認していればよかつたのだが・・・まあ熟練度が上げれる方法がわかっているので、今度試してみたらしいか。

これで3つのうち2つのポテンシャルスキルを任意に上げられるようになった。

特に加護の熟練度を上げるのは今後非常に役に立つので積極的に上げよう。

ただやると無気力になるので寝る前にして今は他のことを試してみよう。

最後の1つのポテンシャルスキル「初心者行動の心得」は対応するアクティブスキルがないため正直どうすればいいかわからない。これも適当に実験を続けて確かめるしかない。

次は情報収集だ  
・  
・  
・。

## 本を読む（前書き）

- ひとつと第一章のプロットを考えたいので今日はこれで最後です。  
何も考えずになると永遠とスキル確認とかの話になりそうなので・・

## 本を読もう

### 第1章・MP1の王子其の10 -

情報収集といえばインターネット　はないし、聞き込み　僕一  
人だし、つまりここでは本しかない。

幸い日本語で読めることはわかっているし、たくさん本はあるので、  
何かしら情報は得られるのではないか。

・・・と甘く考えていました。

はい、読めません。

本棚にある本全部読もうとしました・・・何語であるかも理解する  
ことはできませんでした。

5歳までに読んでいた本は日本語でここにある本は別の言葉で書か  
れているということなのだろうか？  
どんないじめやねん！！！

-絶叫中 -

ふう、とつあえずここにある本は読めないことが分かつたけど、も  
しかしたら読める本もどこにあるかもしれない。

本の隠し場所って言つたらベット下だろつ！

つてあるわけないよ　　ありました。

ベットの下の上に張り付けてあるどこか趣のある謎っぽい本を発見

しました。

早速読んでみる。

- 本の内容 -

僕は勇者を排出したことでも有名なある町にやつってきた。

「ここは アリアハンの 城下町。」

町人の一人がそういった。

「すまないが、宿屋はどこだろうか。少々疲れていて休みたいのだ。  
どこでもいいので教えてくれないだろうか？」

私はその町人に尋ねた。

「ここは アリアハンの 城下町。」

聞こえなかつたんだろうか。

「宿屋はどこか！」

今度ははつきり聞いてみた。

「ここは アリアハンの 城下町。」

・・・通じなかつた。

「ここはどこですか？」

「ここは アリアハンの 城下町。」

やつた通じた！ つてこっちが合わせてどうするんだ。

「もし御不快にさせてしまったのでしたら申し訳ございません。こ  
こに来るのは初めてでこここの礼儀を知らぬのです。もしよかつたら  
夕食をご一緒にせんか。今日の御縁を祝して奢らせていただきま  
すよ？」

「ここは アリアハンの 城下町。」

だめだ。ここはあきらめよう。

「ありがとうございました。自分で探してみます。」

「ここは アリアハンの 城下町。」

最後まで変わらなかつた。

この町は明らかにおかしかつた。  
ほとんどの者はどんな言葉をかけても同じ言葉しか返さないし、いつも同じ行動をするのだ。

・・・僕は怖くなつて逃げだした。

-1ページ目終了-

2ページ目からは読むことはできなかつたが、この話ってドラ H  
III?

ぼーん。 あの人があやつてくる

神2?『ショウ・オオサカに』「なんか趣のある謎っぽい本」の所有権が譲渡されました

「なんか趣のある謎っぽい本」はショウ・オオサカ以外に読むことはできません

「なんか趣のある謎っぽい本」の内容を言葉にすることはできません

「なんか趣のある謎っぽい本」の所有権を放棄することはできません

「なんか趣のある謎っぽい本」はショウ・オオサカが死んだ時同時に灰になります』

・・・呪われた?

本を読む（後書き）

感想お待ちしております。

## 剣を振りひつ（前書き）

今後の構成で迷ってる＆文章力がなくて表現が難しいです。何とか  
1日1投稿できればと思っていますが・・・

装備品じゃないし、能力低下とかないといいな  
それより本の内容の方が重要だ。

どう考へてもドクエIIのネタにしか思えない。

ということはこれをかいた人は地球のことを知つてゐる転生者ではないだろうか。

もつと情報は2ページ目以降は読むことはできなかつたが表紙に名前が書いてあつた。

著者 リュウ・オオサカ・ニホン

自分はこの人物に心当たりがあつた、この国の初代の王様の名前である。

今から約2000年前にこの国を興し、以後300年統治したと言われている。

その際数々の伝説を残し、なかでも有名なのは「彼の剣に切れぬものはなく運命さえも切り開き、彼の魔法は1撃で1国を滅ぼし尽くす」という言葉だ。

ただ彼の物語は非常に多岐に及び、子ども向けの童話にもなつてゐるくらいで、正確な人物像はわからなくなつてゐる。

だが彼が転生者でチートをもつていたのであればその伝説に現実味が出てくる。

そしてこの本がそのことを裏付けている。これが一セモノでないとするならだが

- 閑話休題 -

まあこの本の真偽鑑定や呪い?を解くことはできないのでとりあえず置いておこう。

ところでMP奉納をしていない状態での神2?アナウンスがあったためメニュー欄の熟練度の確認をしてみたところやはり上がったつまり

メニュー欄の熟練度の上げ方は

?神?2のアナウンスを聞く MPは捧げなくともよい  
?メニュー欄のスキルを使つ メニュー欄のアクティブスキルなら何でもいい

とこうことがわかった。

実際に意図的に上げるには結局MP奉納してメニュー欄を開く作業になるので感動は少なめだが・・・。

- 曜日はん中 -

午後は身体を動かして新しいスキルの開拓をしようと思つ。

・・・どうでもいいが全く人の気配がないのにいつの間にご飯を運んでいるのだろうか 謎だ。

刃物はないので庭の木の枝で代用することにして素振りを開始した。

・・・ふ、振れない!?

仮にも剣道4段、子ビもなつても素振りすらできないはずはないのだが・・・

感覚としては右手を動かそうとすると右足が動くような感じで頭の命令と行動が一致しない。

初めての間隔に非常に困惑したが試行錯誤して身体の動かし方を練習し続けた。

- しばらくして -

やっと木の枝を振ろうとして振ることができるようにになった。

・・・右手を動かそうとして右足が動くなら、右足を動かそうとしたら右手が動くはずだよね。（まあそんなに単純ではなく非常に苦労したが）

ボーン。予想道理の出現

神2?『ポテンシャルスキル「両手木枝剣戦闘（熟練度1）」日消費MP1を習得できます

習得するにはMP10を奉納してください』

YES

神2?『ポテンシャルスキル「両手木枝剣戦闘（熟練度1）」日消費MP1を習得しました

アクティブスキル「両手木枝剣戦闘（スラッシュ1/1）

消費MP1を習得できます

習得するにはMP10を奉納してください』

連續で出でてきたなラッキー、YES

神2？『アクティブスキル「両手木枝剣戦闘（スラッシュ1／1）消費MP1を習得しました』

始めてMPを消費するスキルをゲットした。

## 剣を振るひ（後書き）

### 裏設定

食事の謎の正解は魔法で転送しているです。ちなみに掃除とかも1週間に1回魔法で遠隔処理されています。主人公は脱出を試みないので判明しませんが出入り不能の結界がかけられておりそれをかけた王の許可なしでは入れないため暗殺の心配はありません。

## 権利とポテンシャルスキル（前書き）

誠に申し訳ございませんが1話飛ばして投稿していたことが発覚しました。サブタイトル「メニュー欄の熟練度上げ」本文のタイトルの1章9話です。先ほど投稿しましたので見直して頂けると嬉しいです。

## 権利とポテンシャルスキル

第1章・MP1の王子其の11 -

メニューを開いて熟練度を上げてから動作を確認してみたところ、スキルを習得前とは違い、少しがこちないが思つた通りに身体が動くようになった。

よかつた、さすがに戦闘中に右手を動かすには右足をこう動かしてとか考えるのは不可能なので。

だがこれでポテンシャルスキルとはどういう意味なのかがわかつた。

### ポテンシャルスキル

- ・特定の条件を満たすとスキルを神からもらつことができる
- ・その特定の条件をスムーズに行つ、いわば行動の権利がポテンシャルスキル
- ・そしてその権利はレンタル料として毎日自動的にMPが奉納される
- ・・・おそらく大筋は間違つてないと思つんだがアナウンスがないな。  
ばっかり正解じゃないといけないということだろうか。

今後のことを考えよう

- ・新しい事（行動）をしようとするなら新しくポテンシャルスキルを会得する必要がある
- ・ポテンシャルスキルにはレンタル料がいるが今の加護の熟練度では心もとない
- ・アクティブスキルを使いたいがそのあと行動不能になるので加護

の熟練度が上げれない

- ・ならば加護がたまるまではアクティブスキルを使わず両手木枝剣戦闘の熟練度を上げる（剣道の動きを再現できるか）」と夜に加護の熟練度をある一定以上上げる
- ・加護にぬとりが出たらアクティブスキルを使い、他のポテンシャルスキルを模索する

そつと決まれば特訓だ！

5歳の身体では色々無理がありそうなので今日は素振り1000本だ！

いっちーにーーみーん！・・・

-1000本終了-

はい5歳児を甘く見てました。

100本で腕が上がらなくなり、あとは1本打つのにものすこしかけたり記憶が混濁しています。

つてかもう日が暮れています 1000本に何時間かけたんだろうか ん？ そういうば今何時だろうか？

ぼーん。疲れているから微妙にうつとうしげ

神2?『アクティブスキル「メニュー欄（時計 0／0）」消費MPを習得できます

獲得するにはMP10を奉納してください』

YES

神2？『アクティブスキル「メニュー欄（時計 0／0）」消費MPを習得しました』

さつそく ほつたいもほじくるなー

アクティブスキル「メニュー欄（時計 0／0）」

18：27

わかりやすい答えをありがとうございます。  
僕は子どもだしステータス確認して、御飯、風呂はいって、歯磨き  
してそつこーで寝るとなります。  
というより夜になつたらやることないので寝るしかないのだが・・・  
あーパソコン欲しい。

アクティブスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0／0）」

ステータス

名前：ショウ・オオサカ

種族：ヒューマン

年齢：5歳

職業1：初心者、職業2：なし、職業3：なし

体内最大MP：1

Lv：0

スキル：

ポテンシャルスキル「加護（熟練度2）」 日消費MP：2

アクティブスキル「加護（MP操作 0／0）」 消費MP：0

ポテンシャルスキル「メニュー欄（熟練度17）」 日消費

MP：0

アクティブスキル「メニュー欄（ステータス閲覧 0／0）」

「消費MP0

ポテンシャルスキル「初心者行動の心得（熟練度2）」日消

消費MP0

ポテンシャルスキル「両手木枝剣戦闘（熟練度4）」日消

費MP1

アクティブスキル「両手木枝剣戦闘（スラッシュ 1/1）

「消費MP1

意外とはやく両手木枝剣戦闘の熟練度が上がっている アクティブスキルを使わないと上がらないということではないようだ。

初心者行動の心得が初めて上がったが両手木枝剣戦闘を会得したときには上がらなかつた。

つまり単純に上がるわけではなくスキルを得たり、熟練度を上げたりと総合的に評価して上がるものということか。

さて寝る前に加護の熟練度上げをして今日はねることにしておこう。

## 権利とポテンシャルスキル（後書き）

前書きでも書いているが飛ばしていた分を割り込み投稿しています。駄文ではありますが付き合ってくださっている皆様ありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いします。

### 今後の展開

あと2~3話でようやくこの作品の目的と異世界転生チートが判明する予定です。その後は巻きで5話後くらいで脱HICKIKOMO RIHしたいと思います。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4233z/>

---

MP1 (練習用)

2011年12月20日19時35分発行